

財政援助出資団体在り方検討委員会報告書に対するご意見と市の考え方

1. 募集概要

- (1) 周知方法 : 7月1日号市報、市ホームページ及びエフエムむさしのにて周知。
意見募集案内及び「財政援助出資団体在り方検討委員会報告書」を
市役所受付、市政センター、図書館及び市ホームページに配布、掲載した。
- (2) 募集方法 : 郵送、ファックス、電子メールまたは直接持参。
- (3) 募集期間 : 平成26年7月1日から7月31日まで
- (4) 応募状況 : 1件

2. 意見要旨及び市の考え方

	意見の要旨	市の考え方（取り扱い方針）
1	<p>委員会でかなりの時間と費用をかけて十分な検討をしているようだが、どこまで本気で改善するのかが見えてこない。多すぎる財援団体をどのように統合し、廃止し、民間に委託するのか、本気度を示さずに市民の意見を求めるというのはいい加減すぎる。</p> <p>また、報告書を読んで、極論すれば、ほとんどが財援団体で事業をする必要がないように見えた。</p>	<p>市として、これまで財援団体が果たしてきた実績は評価しており、単に数が多いということではなく、今後も必要なサービスをいかにしてより効率的・効果的に提供していくかという観点で見直しを行いました。各財援団体におきましては、報告書で示した見直し案の実行に向けて具体的に動き出しており、市としても指導監督を通じて支援していきます。</p> <p>なお、財援団体の統廃合等の主要な事項は第五期長期計画・調整計画において議論して最終結論とするとともに、今後も継続して見直しを実施していきます。</p>